



8 がつ の ほけん だより

令和4年度 8月 江上保育園 ほけん だより

8月7日は鼻の日



鼻の役割

においをかぐ



食べ物や植物の良いにおいと、腐敗臭などの体に危険なにおいを感知しています。

呼吸



鼻呼吸をすることで体内に入る空気を温めたり、加湿したり、ほこりを取り除いたりしています。

発音



鼻は言葉を発音する際に重要な器官で、音声を特徴づけています。

注意！！

その1

鼻をかむときは片方ずつにしましょう。

鼻と耳はつながっているため、強くかむと耳に病原体が入り、中耳炎をおこすことがあります。片方ずつ静かにかみましょう。1回でかみきれない時は、反対側の鼻をかんでみましょう。



その2

鼻ををいじるのはやめましょう。

鼻をいじりすぎると鼻出血の原因になります。また、鼻の粘膜を傷つけたり、手についたばい菌や、鼻に常在するばい菌に感染し、炎症をおこす原因になります。鼻をほじりたくなる原因が隠れていることもあるため、長く続く時は耳鼻科に相談しましょう。



鼻血が出たときの応急処置

子どもは鼻血が出やすいといわれています。慌てずに、適切に処置しましょう。



椅子などに座らせて、少し下を向かせます。口の中に血がたまったら、吐き出させましょう。



小鼻をつまみ、約10分間圧迫します。流れ出した鼻血は、ティッシュなどで拭き取ります。



上を向いたり、仰向けに寝かせたりしないようにしましょう。血液がのどに流れ込んで気分が悪くなる場合があります。

30分圧迫しても止まらない、何度も繰り返す、出血が多い、ふらふらする、顔色が悪い場合などは受診しましょう。